



きかくてん
企画展

こいずみ やくも まつえ いし やくも ひ いし おもむ かいさい
『小泉八雲と松江の石 - 八雲が惹かれた石の趣き - 』を開催します。



令和7年度 冬季 企画展

小泉八雲と松江の石 - 八雲が惹かれた石の趣き -

2025 2026
12/17 (水) ▶ 3/29 (日)



かいだん し にほん おもかげ
『怪談』や『知られぬ日本の面影』
などで知られる作家・小泉八雲
ちよさく ふ さまぎま いし
が著作で触れている様々な石や、
まつえ く とうじ めぐ
松江で暮らしていた当時に巡った
さきざき せきぞうぶつ がんせき しょうかい
先々の石造物、岩石などを紹介
かいき
します。会期は 2025年12月17日
から 2026年3月29日までです。

こいずみ やくも
小泉八雲 (ラフカディオ・ハーン)



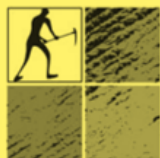
1850年~1904年

ザリシヤのレフカダ島で生まれ、
アメリカで 新聞記者となった後、
めいじ らいにち
明治23 (1890) 年4月4日に来日。
どうねん よくねん
同年8月30日から翌年11月15日
まで、英語教師として約1年3ヶ月、
まつえ く
松江で暮らしました。



小泉八雲「美保関にて」

わたし じょうきせん みほじんじや ごせん とま じんじや いしだたみ さんどう みぎわ
私たちの蒸気船は美保神社の御前で停った。神社の石畳の参道は水汀までゆるやかに
くだって来る。そこでも石段のところに舟が何艘かつないである。その幅の広い参道をずっと
み む おおとりい きよだい いしどうろう なら み にみき ちやうこく
見やると、向こうに大鳥居があり、巨大な石燈籠が並んで見える。二匹のすばらしい彫刻を
からしし たか だいご うえ す じゅうごしやく たか したゆ ひとびと み
ほどこされた唐獅子が高い台座の上に据えられて十五尺ほどの高さから下行く人々を見おろ
しゃく やく もりりやう やく たらがわ すけひろ へん かみがみ くに しゅと こうだんしや
している。※15尺 … 約4.5m 森亮 訳 (平川祐右弘 編『神々の国の首都』、講談社より)



モニュメント・ミュージアム

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE



ミニ企画展 ☆×××☆×××☆×××☆×××☆
「八雲の星語り ローエルから八雲 そして抱影へ」
12月14日(日)まで開催中です。 ☆

〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1 ☎ 0852-66-9050

休館日：毎週火曜日 (祝日の場合翌平日)

